

野外彫刻 20周年記念展

知立市文化会館 出展者らの作品集める

知立市文化会館北側の道
路両脇に彫刻を飾る「野外
彫刻プロムナード展」に関
する人たちの作品を集めた
二十周年記念展が九日、同
館で始まった。十四日まで。



⑤ 玄関ホールに並ぶ多様な彫刻作品。知立市文化会館で
昨年9月から沿道を飾っている作品の一部。同会館北側で

プロムナード展は九月に
作品を飾り一年後に入れ替
える形で会館がオープンし



た二〇〇〇年から続く。当
初は愛知教育大（刈谷市）
の学生や教員らの作品を展
示したが、一六年からは県
内のほかの三大学からも作
品を募るようになった。会
館を運営するちりゅう芸術
創造協会役員や市職員、有
識者らでつくる同展振興運
営委員会が主催している。

で反物を巻くキツネの像
や、ベスト禍の中世ヨロ
ツパで海へ逃げた人々をモ
チーフに木で舟をかたどっ
た作品のほか、多様な裸像
がある。車のボンネットに
無数の色鉛筆を立て現代社
会を表現した意欲作もあ
る。

市内の八ツ田小学校六年
生が木の枝とモールを組み
合わせ作った立体工作や、
三中学校の美術部員が鬼を
表現した焼き物も並ぶ。十
一日は午後一時から記念セ
レモニー、同二時から過去
のプロムナード展出展者に
よるトークが行われる。

（神谷慶）